

当法人は、日本の鉄の歴史文化の研究及び公開に関する事業、並びにこれらに関する地域振興に関する事業を行うことにより、日本の伝統文化の継承と創造に役立つ人材を育成し、地域社会の文化経済的振興を図るため、令和2年度は次の事業を行う。

●事業内容

1. たたら製鉄の歴史と技術を保存、公開、実践することで日本の鉄文化を保護継承していく活動 (公益目的事業)

1) 講演会の実施

鉄の歴史文化、歴史資料の研究結果公開のため、鉄の歴史村フォーラム及び博物館講座を開催する。

① 鉄の歴史村フォーラム2020の開催

テーマ：菅谷たたら山内総合文化調査報告会
期 日：未定（9月または10月）
場 所：雲南市内

② 博物館講座「いいね！TATARA部」

目 的：市民県民と隣接する文化施設関係者、行政とたたら製鉄に関する研究会等を実施し、その成果を企画展でアウトプットし、接続性のある事業展開を目指す。

2) 体験事業

鉄文化を育んだ地域を知り、後世に伝承する人材を育成するため、次の事業を実施する。

① うんなんこども冒険団

趣 旨：子どもたちが“楽しみながら学ぶ”をキーワードに、鉄づくりを中心とした体験をすることによって地域の自然や人間の技術を知り、理解する機会とする。
期 間：未定

② ものづくり大学

ア) 小だたら操業体験

内 容：たたらの原理が理解できる永田式たたらを取り入れ、楽しく分かりやすい実践的なプログラムの中心に据える。

イ) ペーパーナイフづくり体験

内 容：釘を使ったペーパーナイフ作成
期 日：随時
場 所：たたら鍛冶工房

③ たたら操業体験

趣 旨：体験型のたたら操業を年3回実施する。
場 所：和鋼生産研究開発施設

④ 鉄・体感イベント

ア) 「T I E」をコンセプトに菅谷たたら山内元小屋活用

内 容：神楽公演や出店による菅谷たたら山内元小屋の活用
期 日：未定

場 所：菅谷たたら山内元小屋および周辺

イ) みんなのたたらまつり

目 的：地域住民、周辺地域とのコラボレーションによるイベントを開催することで、財団やたたら製鉄に関連する地域、団体の活動を知ってもらう機会とする。

内 容：みんなでたたら体験、民俗芸能の上演、周辺のたたら製鉄に関する地域とのコラボ・出店等

期 日：未定

場 所：菅谷たたら山内元小屋および周辺

ウ) 情報発信

・ホームページやSNSを活用した情報発信

・インターネットメディアシステム導入による吉田町内のたたら関連施設の紹介

3) 公開展示施設の運営と活用

展示公開施設の管理運営と同施設における企画展を実施する。

①企画展・作品展の実施

ア) 常松家文書関連企画展

イ) いいね！TATARA ー第2回雲南市まるごとたたら博物館ー

ウ) 鉄の歴史博物館創作館の活用（随時）

②調査研究

ア) 菅谷たたら山内とその周辺のたたら製鉄に関する比較研究

イ) 雲南市吉田町の民俗芸能調査

ウ) 常松家文書調査

③委託管理業務

ア) 菅谷たたら山内および周辺施設

イ) 吉田町郷土文化伝習施設（鉄の歴史博物館）

ウ) 鉄の未来科学館

エ) 地域特産品処理加工施設

2. 博物館等公開展示施設における商品の販売（収益事業）

1) オリジナル商品の開発、販売

和鉄を使ったオリジナル商品を展示公開施設および観光施設において販売する。

①和鋼を使った刃物類の展示販売（日本鍛冶学会との連携を含む）

②和鋼を使った土産物

③地域の観光資源をモチーフにした商品の販売

2) 委託商品販売

交流のある刃物産地の商品の委託販売

①岐阜県関市

②高知県香美市

③新潟県三条市

3. 管理部門

1) 賛助会員の確保と普及活動

当財団の目的と事業を理解していただき、賛同する会員を募集する。会費は公益目的事業50%、管理部門50%とする。

- ①会員募集　－　個人会員（年会費一口5,000円）、団体会員（年会費一口30,000円）
- ②賛助会誌発行　－　賛助会紙の発行（年3回）

2) 公益目的事業の認定申請

3) 理事会の開催

- ・開催時期：令和2年6月および令和3年3月
そのほか必要な場合に随時臨時理事会を開催
- ・主な決議事項：令和元年度事業報告及び収支決算の承認
令和3年度事業計画及び収支予算承認の件
その他法令又は定款で議決を必要とする事項

4) 評議員会の開催

- ・開催時期：令和2年6月および令和3年3月
そのほか必要な場合に随時臨時評議員会を開催
- ・主な決議事項：令和元年度事業報告及び収支決算の承認
令和3年度事業計画及び収支予算承認の件
その他法令又は定款で議決を必要とする事項